

編集後記

▼夜空に咲かせる大輪の花。湧き上がる大きな歓声。町民花火大会には多くの観客が集まり、厚岸の短い夏を堪能しました。一つひとつの花火に皆さんの願いや希望が託されていると思うと感動もひとしお。花火は本当にいいものですね。▼夏といえば夏休み。学生の頃は宿題をため込み、始業式前日に猛勉強。学生の皆さん！勉強と遊びは計画的に。(内柴)

▼3年ぶりに行われた厚岸音頭市中大パレード。大人数での手踊りは見応えがあります。そして、夏まつりでの威勢のいいかけ声や華やかな獅子舞と踊りは、見ている人を元気にするパワーがあります。▼8月11日から16日まで役場のロビーで写真展を開催しますので、皆さんのご来場をお待ちしています。(詳細は10ページ) (芳賀)

▼テレビのロケで大黒島へ。アザラシが海中から顔を出し警戒しているが、その仕草は何ともかわいらしい。▼この番組は8月10日の夜に放送されるが、突然街中に芸能人が現れたのに驚いた人もいたのでは。▼実はロケ対応して仕事的には結構ハード。でも町の様子が全国放送されると思うと頑張るしかない。放送を見て訪れる人が増えることを期待。(田崎)

ひとのうごき

- 人口/10,979人 (-4)
男/ 5,229人 (+1)
女/ 5,750人 (-5)
- 世帯/4,426世帯 (-1)
- 出生/ 5人 ●転入/17人
- 死亡/ 9人 ●転出/17人
- 外国人/107人 102世帯

6月30日現在 ()内は前月比

■発行/厚岸町
■編集/総務課広報情報係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <http://info.town.akkeshi.hokkaido.jp>
携帯電話 <http://203.180.48.2>
E-mail akkeshi@pop2.marimo.or.jp

生きる力

(今月のタイトルは太田中学校3年の木村洸太くんが書きました)

最終回

町内小・中学校をリレーで紹介

学習指導要領の理念である『生きる力』
この『生きる力』をはぐくむため
学校ではさまざまな取り組みをおこなっています

第11回 厚岸町立太田中学校

学校をより良くするために 生徒会の取り組み

太田中学校では、昨年度から生徒会で次のことを重点に活動を行っています。

- ① 学校生活に目標をもって取り組めるような場をつくり活動する。(生徒会スローガンの取り組み)
- ② 全校生徒が環境に優しい取り組みを心がけ活動する。(学校EMSの活動)

① 生徒会スローガンの取り組み
学校をより良くするため、自分達
が自主的に考え、行動しようとして
トしました。活動の流れは、生徒
会でスローガンを決め、そのテーマ
をもとに一人一人が目標を決め、全
員が心がけ行動してもらうために、
玄関前に掲示します。実施期間を終
えた後全員で自己評価し、その結果
をもとに、次の生徒会スローガンを

設定するといふものです。
昨年からは3回目となるこの活動で
すが、はじめは何を書いて良いのか
わからずに、同じような目標、反省
ばかりでしたが、今では全員が自分
に合った目標を考え、それをしっか
りと反省できるようにになりました。
この活動を始めてから、学校生活で
今まで以上に気を引き締めて行動で
きるようになったと感じています。
② 学校EMSの活動
生徒会ではエコキャップ運動に力
を入れていきます。これは、普段ゴミ
として焼却処分されているペットボ
トルのキャップを再資源化業者へ売
却し、その資金で発達途上国の子ど
もたちにワクチンを送る運動です。
昨年は、7月からこの活動を始め、
地域のご協力もあり、12、644
個ものキャップが集まりました。今
年度も、たくさんの方々にご協力い
ただき、現段階で前回の倍近く集ま
っています。このエコキャップ運動
をはじめとするEMSの活動が、い



ろいろな所で広がってくると良い
など思っています。
現在、太田中学校には19人しか生
徒がいませんが、少ない人数だから
お互いのことをよく知っています。
全校生徒みんなが信頼できる仲間た
ちです。『少ない人数だからこそで
きること』をモットーに、これから
も積極的に活動していきたいと思
います。(生徒会長 木村洸太)